

## 令和4年度「インターネットによる遠隔教育受講生（遠隔選科生）」募集要綱

科目名 遠隔-7 自治体で実践する禁煙支援

A. 科目責任者：稲葉 洋平（生活環境研究部）

B. 科目の内容概略ならびに一般目標 (General Instructional Objective: GIO) と行動目標 (Specific Behavioral Objectives: SBO)

○一般目標：自治体の喫煙率の減少を目的として、たばこ製品が有する有害性とそれに伴う健康影響を理解し、禁煙支援の基礎を学ぶ。さらに自治体が実践する禁煙支援の手法を習得する。

○行動目標

- ・改正健康増進法など厚生労働省が進めるたばこ対策を概説出来る
- ・紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこの有害性を理解し、説明することが出来る
- ・禁煙支援の基礎（たばこの依存性、禁煙支援マニュアル、動機づけ面接）を概説出来る
- ・ライフステージを通じた禁煙支援の企画案を策定出来る

○科目の進め方

- ・各チャプターでテーマを設定し、それに関する理論・研究成果・実践状況を紹介する。
- ・講義の一部は、撮影したファイルを視聴する形式、リアルタイムの ZOOM での授業を計画している。
- ・自治体の禁煙支援の状況を共有し、理解を深める。

C. チャプター名と各チャプターにおける獲得目標

第1章 我が国におけるたばこ対策（禁煙支援政策）

- ・ たばこ規制枠組条約、改正健康増進法、健康日本 21（第2次）などの日本におけるたばこ政策の理解をする（特に禁煙支援政策の歴史、概要の理解）。

第2章 たばこ製品の有害性・健康影響

- ・ 国内で販売されているたばこ製品（紙巻たばこ・加熱式たばこ・無煙たばこ・電子たばこ）の有害性・健康影響の理解。

第3章 禁煙支援

- ・ 禁煙支援マニュアル、たばこの依存性、ニコチン依存度テストについて理解する
- ・ 動機づけ面接の進め方、内容を理解し、ロールプレイを行う

第4章 自治体が行う禁煙支援

- ・ 母子保健（母子手帳配布時の禁煙支援）など、短時間で実践する禁煙支援法
- ・ 自治体職員向けの禁煙指導の進め方
- ・ 学校現場での防煙教育

第5章 ステークホルダーなどと連携した禁煙支援

- ・ 医師会、歯科医師会、薬剤師会と連携した禁煙支援の推進を学ぶ
- ・ 今後の行動計画案の作成

- D. 担当者一覧：稲葉 洋平（生活環境研究部）  
牛山 明（生活環境研究部）  
星 佳芳（研究情報支援研究センター）  
戸次加奈江（生活環境研究部）  
田野 ルミ（生涯健康研究部）
- E. 募集定員：定員 10 人
- F. 受講資格：保健医療福祉関連業務に従事する者、自治体においてたばこ対策を行っている者
- G. スクリーニングの有無：なし
- H. 修了認定の方法：各チャプターにおける掲示板での発言回数
- I. 開講期間：令和 5 年 1 月 1 6 日～令和 5 年 2 月 2 4 日
- J. 受付期間：令和 4 年 1 1 月 1 5 日～令和 4 年 1 1 月 3 0 日
- K. 追加提出書類等：なし
- L. 使用テキスト：なし
- M. 接続環境：①インターネットを用いて科学院遠隔教育システムにアクセスできる。  
②Zoom による双方向の講義にカメラ・マイク付きで参加できる。  
(期間中 2 回程度、日程は相談可)
- N. 専門課程（分割後期を含む）認定単位：1